

# アラウンド GOGO 55



母自身が選ぶ介護内容は

何だろうか？ 伊藤 光子

もうすぐ定年を迎える年齢になつてしまいましたが、相変わらずバタバタとあわたたしい日々を送っています。

思うことあつて、福祉の勉強を始めました。「介護とは利用者の自立を援助すること、本人の自己選択・自己決定・自己実現を援助することである。今は受けるサービスを利用者が選べる制度になつた。……」受けるサービスを選べるということはどういうことでしょうか。

私の母は86歳で、弟と同居

\*

して福島県にいます。母は要介護2の認定を受け、週2回のデイサービスを利用しています。足が弱く、杖や手すりを頼りに室内はなんとか移動して、身の回りのことをやっています。耳が遠くなり、目を始終痛がっています。弟は仕事をしていますので、日中は一人です。昼食の宅配はできないかと相談したら、同居人がいるとできないとのこと。入浴もできないのでデイサービスで入浴してきます。

私は月に一度、一泊二日で

\*

すが、生活支援のために行つて、できるだけ家事をして帰ってきます。側について支えることができたなら、もつといろいろなことを母自身ができるのだろうと思いますが、一人でやつて事故につながつたらと思うと何もしないというのも選択の一つなのでしょう。最近是一日中横になっています。

母自身が選ぶ介護内容は何だろうか？ 温かい食事？ 話し相手（2年前からの同居なので知人がいない）かな？ それとも他にあるのでしょうか？

母自身が選ぶ介護内容は何だろうか？ 温かい食事？ 話し相手（2年前からの同居なので知人がいない）かな？ それとも他にあるのでしょうか？

帰る時間が近づく、「次はいつ来られるの？」と問いかけてきます。

もう少しがんばって！ 夏には孫も連れて行くからね

（千葉支部事務局長）

※「アラウンド55（ゴーゴー）」は、50代をむかえた会員による、介護や健康、人生設計などをテーマにしたエッセイコーナーです。

先日、コーディネートの方にお会いしましたが、家庭やデイサービスでの母の状況をよく把握していらして、母に対してでもできることややっ